

こめだあら

米田町地域交流広場事業
推進委員会
会長 石堂 求

令和5年度米田仲よし広場の活動計画

米田地区では、「誰もが安心して暮らせる街」を目指して平成21年に「米田仲よし広場」の活動が始まり、多くのボランティアの方々にご協力、ご支援を頂きながら15年目を迎えることが出来ました。今後は市が計画している公民館から地域交流センターへの移行に呼応して、「米田仲よし広場」が地域の拠点としてどうあるべきか、どう生まれ変われるかを、皆様のご意見を伺いながら検討する必要性を感じております。

今後とも、地域に根差した交流の拠点として、「米田仲よし広場」の活動を進めて参りますので皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。
(米田仲よし広場一同)

◎米田なかよしフェスティバルの開催(11月18～19日)を予定しています。

◎コピーや輪転機による印刷や、テントやプロジェクターなどイベント備品の貸出を行います。

◎地域の皆さんの「ふれあいの場」として5～6人程度の談笑の場、将棋、パソコンなどサークルの場、作品展向けミニギャラリーの提供を行います。仲間づくりの活動を始めるなら、一度ご相談を！



新しく着任された園長先生のご挨拶

【高砂市立米田こども園】

この4月に園長として、米田こども園に着任しました太田と申します。

園、家庭、地域社会での教育は、知識だけではなく生涯にわたる学習の基礎を作ることが大切だといわれています。これから生きる子どもに必要なのは生活や遊びの中で、ワクワクドキドキしたりするいろいろな経験を通して、生活やルールを守るなど目に見える力のほかに、いろいろな人・もの・ことに関わる実体験を通して育まれていくもの、思いや考えなど見えない力(学びの根っこ)が必要になります。学びの根っこをしっかりとおりして、米田こども園のクスノキのようにすくすく育っていけるよう、職員がワンチームとなり子ども達の成長を支えていきます。

今後とも地域の皆様のあたたかいご支援とご指導を賜りますよう、よろしくお願いいたします。



米田仲よし広場を構成する自治会と自治会長さん

米田町の街づくりや米田仲よし広場の活動に尽力いただいております。

- | | | | |
|-------------|-------------|----------|-------------|
| ○ 米田自治会 | 石堂 求さん | ○ 米田新自治会 | 中下 秀雄さん |
| ○ 古新自治会 | 加治 直光さん | ○ 塩市自治会 | 井村 一徳さん |
| ○ 島町内会 | 木寺 稔さん | ○ 神爪自治会 | 春増 勝利さん（新任） |
| ○ 米田団地自治会 | 梅本 勝さん | ○ 東神爪自治会 | 市場 邦晴さん |
| ○ 高砂アーバン自治会 | 三好 範之さん（新任） | ○ 美保里自治会 | 有田 利夫さん |
| ○ 中島三丁目自治会 | 明定 宣行さん | | |

新しい自治会長さんの紹介

この度、神爪自治会を務めさせていただくことになりました春増 勝利（はるまし かつとし）です。昨年度は、神爪自治会が当番町として、3年ぶりの秋祭りが盛大に行われました。今年度も各種団体と連携し、子どもから高齢者まで安心安全で住みやすいまちづくりに取組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

神爪自治会長 春増 勝利



この度、アーバン自治会長になりました三好範之です。どうぞ宜しくお願い致します。

アーバン自治会は、各種団体（自主防災会・防犯グループ・福祉部会）と連携して住みよい街づくりに取り組んでいます。新型コロナウイルス感染症は完全な収束が見えない状況ですが、徐々に社会経済活動は、活発化しつつあります。今後も住民の安全確保を第一に活動を展開してまいります。

高砂アーバン自治会長 三好 範之



島公会堂が4月1日オープン

島町内会の多くの人達が長く待望していた「公会堂」が漸く完成しました。あの震災の教訓から、集会施設は耐震性を含めて安全性を最重視、その上で高齢者や要支援者を含む全ての利用者に優しい施設を目指しました。目標額の積立金確保や土地名義問題の解決に時間を要した一方で、高砂市の助成金の制度には救われました。これからの様々な地域コミュニティ活動が一層楽しく活発に行われるよう、皆様のご協力をお願いいたします。（島町内会長 木寺 稔）



編集後記

新緑がみなぎり、新しい命の息吹があふれています。一方では、新型コロナ禍3年間の生活変容を強いられてきましたが緊急事態の終了宣言がなされ社会全体が以前の日常生活を取り戻しつつあります。そこで今号は、「共に地域の力」をテーマに編集しました。投稿いただいた皆さんの意気込みから沢山のエネルギーを感じていただければ幸いです。

